

「ふれあい月間の取り組み～満面の笑みを守るために～」

日頃より、松ノ木中学校の生活指導にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、先日はご多用の中、保護者会にご参加いただきありがとうございました。

さて、保護者会でもお伝えしましたとおり、6月は「ふれあい月間」として、いじめの未然防止および早期発見を目的に、学校生活において困っていることや心配なことがないかを把握するためのアンケートを実施しました。また、今年度は子どもたち自身にも、いじめ防止について自分事として考えてもらうため、「みんなが安心して学校生活を送るために、自分ができること」も同時に考えてもらいました。その中で、一人ひとりが安心して過ごせる学校づくりにつながる前向きな意見が多く見られましたので紹介させていただきます。

- ・困っている人がいたら、すぐに声をかけたい。
 - ・不安なことがあったら、信頼できる大人に相談したい。
 - ・自分から進んで挨拶ができるようにしたい。
 - ・人を傷つけるような言葉を使わないよう、言葉遣いに気を付けたい。
 - ・落ち込んでいる人がいたら励ましてあげたい。
 - ・いじめは絶対にしてはいけないことなので、見かけたら止めたい。
 - ・明るく安心できる雰囲気をつくりたい。
- など

生徒一人ひとりが満面の笑みで日々の学校生活を送ることができるよう、教職員一同、引き続き全力で取り組んでまいります。お子様の様子で気になることやご心配なことがございましたら、いつでも学校までご連絡ください。

今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。